

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	4021	(H.24)No.	4021
-----------	------	-----------	------

事務事業名	県施行事業負担金		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	都市整備政策室	我山 博章	

会計区分	事業コード	394001
一般会計	(中事業名) 予算書事業名	
款 土木費	県施行事業負担金	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 道路新設改良費	県施行事業負担金	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	4	総合的な交通対策の推進
	施 策	2	道路整備
	小 施 策	1	広域道路網の整備
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
広域的な連携を促進し、市民生活の安全・安心を確保するため、三重県が実施する県単道路事業、地方特定道路整備事業及び急傾斜地崩壊対策事業を推進する。
事業内容
県単道路事業、地方特定道路整備事業及び急傾斜地崩壊対策事業等について、地域の状況等を把握し、三重県の整備計画に基づき計画的に推進する。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・急傾斜地崩壊対策事業 [国補事業]夏秋地区 < H.24現年分 > 負担金108千円 < H.25年度への繰越明許費 > 負担金2,892千円	・急傾斜地崩壊対策事業 [国補事業]夏秋地区 < H.25現年分 > 負担金3,000千円	県の計画による	県の計画による	県の計画による
	・急傾斜地崩壊対策事業 [県単事業]上比奈知2地区 (崩壊対策) < H.24現年分 > 負担金1,036千円 < H.25年度への繰越明許費 > 負担金964千円 (緊急対策) < H.24現年分 > 負担金1,155千円 < H.25年度への繰越明許費 > 負担金1,045千円	・急傾斜地崩壊対策事業 [県単事業]上比奈知地区 < H.25現年分 > 負担金6,000千円			

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	
直接事業費	2,299千円	9,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円	
内訳(千円)	国・県支出金					
	地方債	1,000	4,500	1,500	1,500	1,500
	その他( )	1,150	4,500	1,500	1,500	1,500
一般財源	(0) 149	0	0	0	0	
人工数	職員	0.15人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
	臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 1,155千円	1,540千円	1,540千円	1,540千円	1,540千円	
+ 総事業費	(0千円) 3,454千円	10,540千円	4,540千円	4,540千円	4,540千円	

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか - (施策指標の達成に分類できない)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
--	--------

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
負担金の支出は、財政の圧迫要因になっているため、特定財源の確保、事業負担率の軽減適正化など、関係機関に対して検討を要請する。	